



浪花抄
兼合舟

全
三
冊

當山傳光作
歌川國直画

13
1989

源川



當山傳光作 東永堂版

小心奇
浪花の噂

羊角清
歌川國直画 全三冊



自叙

年々歳々種相似たり
 年々作不同と云ふ事
 鶴鶴の鴛鴦の違ひ
 諸の河の難劇不止
 世の中あり何か
 かくと体念身は
 割素より三本毛
 深山の猿の意
 今んかきさるる
 瑞理本論基
 筆がたて

文化十年
 甲戌春版月
 當山傳光識



泉橋 山月古柳校合

金貸 猿田彦六

頓兵衛女房
 於房

白滝鳴五郎

はらの世々

あし

掃

お撲

取

沾徳



関取 白滝鳴五郎

夜旦

四月の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦... 夜旦の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦... 夜旦の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦...



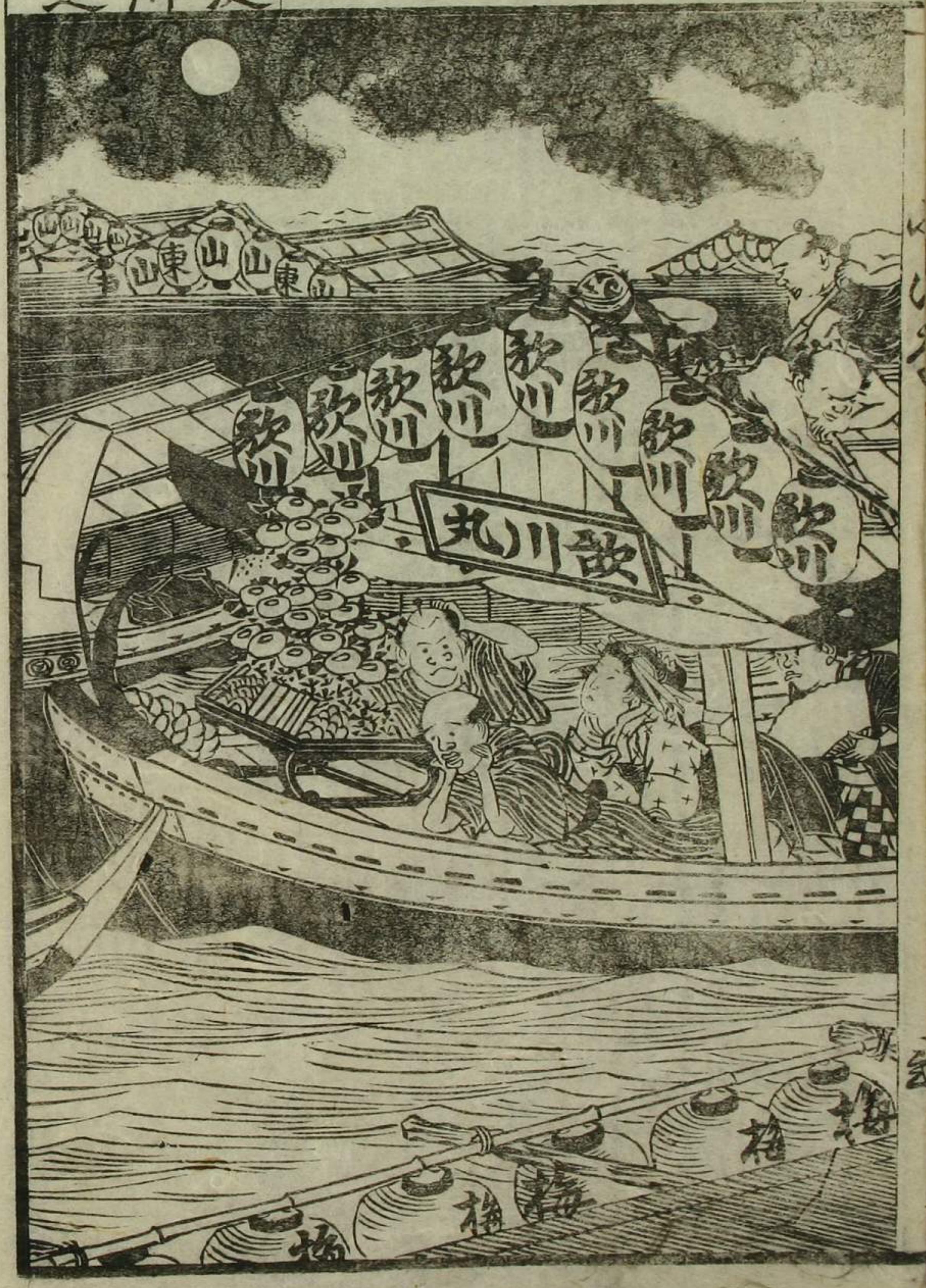
夜旦の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦... 夜旦の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦... 夜旦の空を越えて五月の月をけりし川崎の夜旦...

夜景迹



真子元
内膳六
小舟の
主人
おの
白紙
古
舟
丸
の
内
膳
六
小
舟
の
主
人
お
の
白
紙

淀川之



云



はな
うん
どん
どん
す
す
と
の
に
は
は

けん
けん
二



はな
うん
どん
どん
す
す
と
の
に
は
は

おんかん酒
あんかん酒
千客萬來
大正



かゝるものなりし事
申すに
いふまゝの
ありて
あつて
かゝるものなりし事



あつて
かゝるものなりし事

かゝるものなりし事
申すに
いふまゝの
ありて
あつて
かゝるものなりし事



あつて
かゝるものなりし事



卷之三尾大

筆研
萬福

大栢枝



圓直五〇 當山傳光作



京口上
ろくろ白文子
中下等字七下
玉石面有古の
をその四等筆
大極上
き多う九程十程
十二條等中
わしを付茶
さんごさ
一包百紙

大碓之丹前姿蝶千鳥曾我昔繪六冊
化粧坂貨編笠
湯井九ヶ瀬
この助扇々爰書初
四季花黄金鉢植
半島乗合船浪花北嚙
お岩復報四ッ屋話
伊達道具鳥羽累

山東京傳作
歌川貞画

市川團十郎作
歌川貞画

尾上三朝作
歌川貞画

東西庵南北作
歌川貞画

當山傳孝作
歌川貞画

尾上三朝作
歌川貞画

市川團十郎作
歌川貞画

家傳 金命丸 二冊
富澤町出店塚町

書肆 河内屋源七梓行

甲戌春新板繪草紙

